



令和4（2022）年 1月 7日 伊丹市立西中学校

おうちの方へ

コロナ禍の定期健康診断における感染症対策（内科・歯科中心に）について

昨年度西中学校は、令和2年3月3日より休校措置がとられ、6月1日より学校再開となりました。文部科学省作成の学校における新型コロナウィルス感染症に関する衛生マニュアル「学校の新しい生活様式」の指針を基に、6月に学校が再開されてすぐから1学年ずつ3日間身体測定を行いました。9月からは、各学校が感染症対策を考え、工夫しながら定期健康診断を実施しました。

令和3年度は、1学期に健康診断を実施しました。事前指導の徹底や教職員の連携や役割分担の工夫により、昨年度よりスムーズに健康診断が実施できました。

「内科健診の取組について」

- ・入り口にアルコールの設置
- ・暖房しながら、常時窓を開け換気の徹底
- ・生徒同士がすれ違わないよう健診場所に向かう動線を変更
- ・立ち位置の明示による距離の確保
- ・クラスでの事前指導 手指消毒、私語をしないように指導
- ・健診場所内の密を避けるため入室人数を制限
- ・記録教員 生徒を特定するための点呼（名前を言わせる）を、感染防止の点から教師が名前を呼んだ
- ・**所要時間** 例年より時間をかけて実施
- ・医師 マスク、フェスシールドを着用
 - 生徒1人健診ごとに医師がアルコール綿で聴診器のチェストピースを拭く
 - 生徒1人健診ごとにアルコールスプレーを使用して医師が手指消毒
- ・生徒 基本マスク着用



手洗い、マスクで感染予防

「歯科検診の取組について」（内科健診との相違点）

- ・歯科医師 N95マスク、フェスシールドを着用
 - 歯科医師が着用するグローブは、生徒1人健診ごとに歯科医師が交換
 - ディスポダブルミラーを使用しての健診（使用後直ちに廃棄）
- ・**生徒** マスクは、自分の順番が来てから外し、健診後速やかに着用

新型コロナウィルス感染症は、第5波の急拡大により兵庫県においては8月20日から緊急事態宣言が再発令されましたが9月30日で全面解除になりました。第6波への懸念もあり、まだまだ予断を許さない状況です。今後も健康診断のご協力よろしくお願いいたします。